

かわじま 10

No.511



伝統を受け継ぐ伊草獅子舞！（9月15日：伊草神社）

CONTENTS(目次)

■特集 川島町30周年	2 ~ 5
■生涯学習推進10年のあゆみ	6 ~ 7
■平成13年度町の一般会計決算、9月議会定例会 ほか	8 ~ 11
■平成15年度町立・私立幼稚園児募集、農業商工祭、 ダイオキシン類削減合同キャンペーン ほか	12 ~ 13
■秋季全国火災予防運動	14 ~ 15
■生涯学習コーナー	16 ~ 17
■まちの話題	18 ~ 19
■情報ガイド	20 ~ 23
■けんこう	24



町の木 ■もくせい 町の花 ■はなしょぶ

町の鳥 ■ひばり

特集

川島町30周年



グラフで見る川島合併から現在まで



◀昭和47年当時の役場庁舎
(現在と比べると、本庁舎の外観はほとんど今と
変わりなく、まだ、保健センター・第3庁舎は
ありませんでした。)

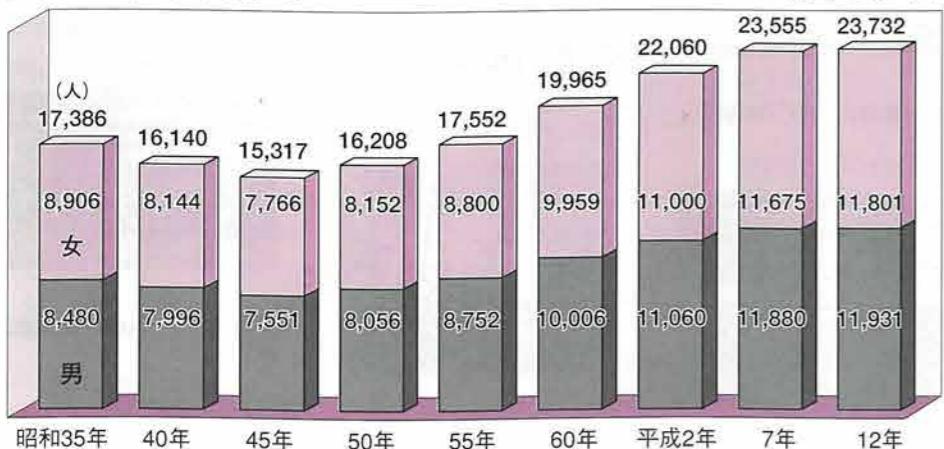


▲現在の役場庁舎

川島町が町制を施行したのが、昭和47年。この30年の間には町の表情もたいへん変わっています。

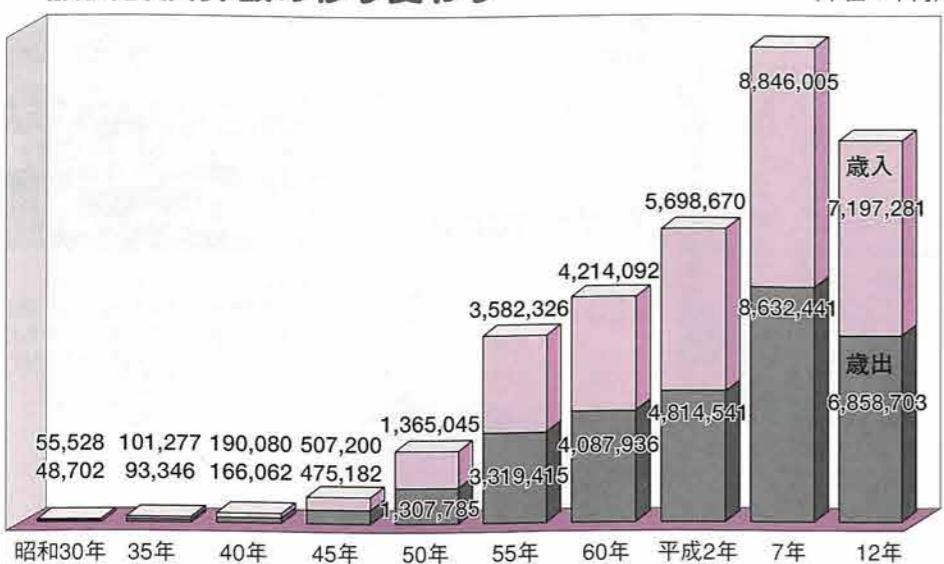
昭和29年に川島村に合併してからの人口や財政規模の移り変わりについてグラフでまとめてみました。

人口の移り変わり



▲道路・排水路整備などの生活環境整備が進む

一般会計決算額の移り変わり



▲工事が進む圏央道

昭和29年11月に、川島領と称する6か村の合併により川島村が誕生し、昭和47年11月3日に町制を施行した私たちのまち「かわしま」は今年で満30年を迎えました。また、水道給水事業が開始されて40周年、生涯学習推進のまち宣言を行つてから10周年など、さまざまな事業を展開しております。

さて、川島町は町制施行以来、首都圏45kmという立地条件の良さから住宅団地や工業団地の造成などが行われ都市化が進みました。同時に、豊かな自然環境を保全するための諸施策も講じられ、その結果、今日のような美しい田園都市が構築されて参りました。これもひとえに先人の英知と町民の皆様のたゆまぬ努力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げるものであります。

また、最近の町政の歩みについて申し上げますと、ダイオキシン対策のための環境センターの大規模改修を始め、農産物直売所やいこいの広場の完成、小学校の大規模改修、容器包装リサイクル法施行と同時の分別収集の早期実施、情報公開制度・個人情報保護制度の制定、戸籍事務のコンピュ

ータ化など、時代のニーズにも十分応えられるようになつております。

未来へつなげる30周年

川島町は、昭和47年11月3日に町制を施行し、今年で30周年を迎えることになりました。今月号では、町制施行30周年記念特集号として、川島町30年のあゆみや生涯学習推進10年のあゆみについてお知らせします。

私は、この町制30周年の意義は、歴史を顧みることと、今までの歩みをどのように活かして未来へつなげてゆくかにあると思います。地方分権時代を迎えた川島町も、簡素でより効率的な行政運営が求められています。「地方自治は、民主政治の学校」といわれておりますが、私はこれからも町民の皆様の声を十分お聞きしながら、生活基盤の整備を始め、教育、少子高齢化、環境などの問題に積極的に取り組みまして、安全で暮らしやすいまちづくりに全力を傾注してまいる所存でございます。

今後とも、町政への一層のご支援ご協力を賜りますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。



川島町 30年の あゆみ

沿革

川島に人が住むようになったのは5世紀ごろといわれ、町内にはそのころの「塚」の跡が残ります。江戸時代には、関東郡代伊奈備前守忠次が荒川の流れを変え、その水利によって農業生産が高まりました。しかし水害も多く、人々は河川改修や堤防を築くことで、それを克服してきました。昭和29年に川島領6村（中山・伊草・三保谷・出丸・ハツ保・小見野）が合併し、川島村が誕生。合併後は中学校の統合や上水道の敷設など、時代を先取りした行政で注目を浴びました。昭和47年11月に町制が施行され、今年で、30年を迎えました。

1972（昭和47年）

11月3日
「川島村」から「川島町」へ町制施行



1973（昭和48年）

11月
総合運動場が完成



12月
入間川と越辺川を横断する釘無橋が、約5年の歳月をかけ永久橋として開通



1974（昭和49年）

1月
川越地区消防組合川越消防署川島分署を開設



1975（昭和50年）

3月
川島工業団地（八幡）の造成に着手
8月
北浦和駅から滑川の森林公园へ通じる荒川自転車道が完成（川島区域）



1976（昭和51年）

2月
荒川右岸流域下水道建設事業に着手
3月
上大屋敷に助産所を開設

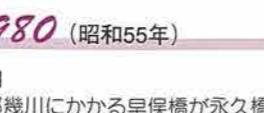


1977（昭和52年）

1月
スポーツ都市を宣言



8月
国道254号バイパスの建設に着手



1978（昭和53年）

2月
都幾川にかかる早俣橋が永久橋として開通
3月
越辺川にかかる道場橋が永久橋として開通
4月
八幡団地の分譲開始
6月
市民体育館とコミュニティセンターが完成



10月
川島排水機場が完成

1982（昭和57年）

3月
第2次川島町総合振興計画を策定
7月
本町と吉見町、大里村を結ぶ県営大里・比企広域農道が開通



1979（昭和54年）

3月

中山小学校新校舎が完成（町内小・中学校の鉄筋化がすべて完了）

4月
清掃センターが完成、ゴミ収集処理を開始



1983（昭和58年）

4月
川島幼稚園で2年保育がスタート
8月
総合運動場に夜間照明を設置



1984（昭和59年）

3月
梅の木、古凍揚水機場が運転開始
9月
第1回総合防災訓練を実施



11月
合併30周年（町民憲章、町の木、町の花、町の鳥を制定）

1985（昭和60年）

4月
保健センターがオープン



1989（平成元年）

4月
防災行政無線放送開始
5月
老人福祉センターにデイ・サービスセンターを併設した県内初の施設「やすらぎの郷」がオープン



1993（平成5年）

3月
西中が落成



1999（平成11年）

10月
圏央道鶴ヶ島J.C.から（仮称）川島I.C.までの工事着工に伴う起工式

2000（平成12年）

4月
埼玉県中央防災基地、県立川島ひばりが丘養護学校が完成



1986（昭和61年）

3月
町立図書館が完成
11月
国道254号バイパスが9年の歳月をかけて全線開通



1990（平成2年）

7月
圏央道インターチェンジを策定



1994（平成6年）

4月
川島排水機場ポンプ増設



2001（平成13年）

3月
新・川島町総合振興計画を策定
4月
川島農産物直売所が完成



1987（昭和62年）

5月
広域福祉会館がオープン



1991（平成3年）

3月
川島町教育史を刊行（戦後編）
8月
学校給食センターが完成



1996（平成8年）

1月
川島中が落成



2002（平成14年）

7月
町制施行30周年記念「子ども議会」を開催



1988（昭和63年）

3月
関東一の規模を誇るカントリーエレベーターが完成



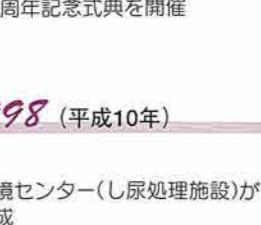
1992（平成4年）

11月
生涯学習推進のまちを宣言



1997（平成9年）

11月
町制施行25周年、水道給水開始35周年記念式典を開催



2008（平成10年）

4月
環境センター（し尿処理施設）が落成



生涯学習推進 10年の あゆみ

町では、平成元年度に文部省（現在の文部科学省）の指定を受け、町民の皆さんのが「いつでも、どこでも、だれでも」学べる体制を整えるため、「川島町生涯学習推進会議」を設置し、生涯学習推進の町づくりに取り組み、平成4年11月3日に「生涯学習推進のまち宣言」を行い、今年で10年を迎えることとなりました。

1995 (平成7年)



日々の生涯学習の発表ステージ

「生涯学習町民ふれあいフェスティバル」
生涯学習活動の実践発表が例年行われています。発表していただいたかたの生き生きとした表情が印象的です。

生涯学習推進のまち宣言

わたくしたち川島町民は
生涯にわたり健康で楽しく学び合い
思いやりと心のきずなを大切にし
仲良く助け合う家庭をつくり
明るく心豊かな人生が送れる
ふるさと文化の香るまち「かわじま」の実現を
めざします

町制20周年にあたり
「生涯学習推進のまち」とすることを
宣言します

平成4年11月3日

1992 (平成4年)

身ぶり手ぶりで国際交流



「アメリカンスクールと国際交流」

東京の横田基地内にあるアメリカンスクールの子どもたちを、川島町に招いて交流会が行われました。

1996 (平成8年)

伝統に息づく獅子舞・神楽囃子



「かわじま獅子舞・神楽フェスティバル」

町内には数多くの伝統芸能の獅子舞・神樂・囃子などがあります。その多くが豊作と家内安全を祈願したものと言われています。

1999 (平成11年)

危険を体験する！



「児童水泳教室」

「何が危険であるか知らないことほど危険なものはない」という考え方に基づき、川でおぼれた場面を想定して「着衣泳法」を体験しました。

1993 (平成5年)

春のひざしを浴びて



「川島一周ハイク」

春風に誘われて色鮮やかな菜の花の中で行われる一周ハイク。春の自然を満喫できる行事です。

1997 (平成9年)

オーストラリア体験



「中学生海外派遣」

オーストラリアで異文化とふれあい、さまざまな体験をしました。将来、国際社会での活躍を期待しています。

2000 (平成12年)

みんなで盛り上がる！



「クリスマスのつどい」

地域の子どもたちが、ボランティアのお兄さんお姉さんと一緒に楽しむ過ごします。子どもたちの笑顔が印象的でした。

1994 (平成6年) 全国の川島町集まれ！



「全国川島町生涯学習サミット」

全国の「川島」と名のつく3町が生涯学習をテーマに交流会を行いました。舞台発表では、徳島県麻植郡川島町の見事な阿波踊りなどが披露され会場は拍手がけられました。

1998 (平成10年)

万作踊りとふるさとの民踊



「郷土芸能祭」

熱心に練習した「舞」の実践発表が盛大に開催されました。会場からは歓喜あふれる踊りに拍手が送られました。

2001 (平成13年)

スポーツで国際交流



「日独スポーツ少年団リーダー交流会」

ドイツから11人が川島町を訪問しました。町内でホームステイをして日本文化を体験し、柔道や剣道を通じて交流を深めました。

特別・企業会計 決 算

町の会計は、一般会計と特別会計の2種類に分けられています。川島町の特別会計は、国民健康保険、学校給食、下水道事業、老人保健、介護保険の特別会計と水道事業会計の6つがあります。

国民健康保険特別会計

歳 入	14億6,104万円
歳 出	12億8,260万円

学校給食費特別会計

歳 入	1億1,173万円
歳 出	1億1,162万円

下水道事業特別会計

歳 入	8億9,067万円
歳 出	8億3,084万円

老人保健特別会計

歳 入	15億5,350万円
歳 出	14億8,715万円

介護保険特別会計

歳 入	6億703万円
歳 出	5億848万円

水道事業会計

○収益的収入及び支出	
収 入	4億7,513万円
支 出	4億6,017万円
○資本的収入及び支出	
収 入	1億80万円
支 出	2億6,365万円

※損益勘定留保資金などにより歳入不足を補てんした。



平成13年度

町の一般会計決算

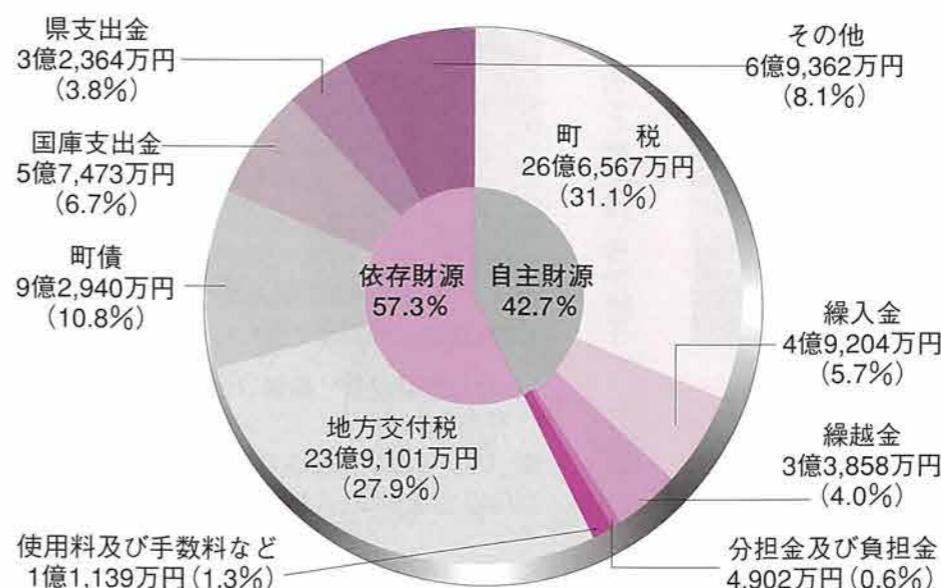
歳 入
85億6,910万円
歳 出
83億1,005万円

町のお金は、このように使われました

平成13年度の決算がまとまり、9月議会定例会で認定されました。

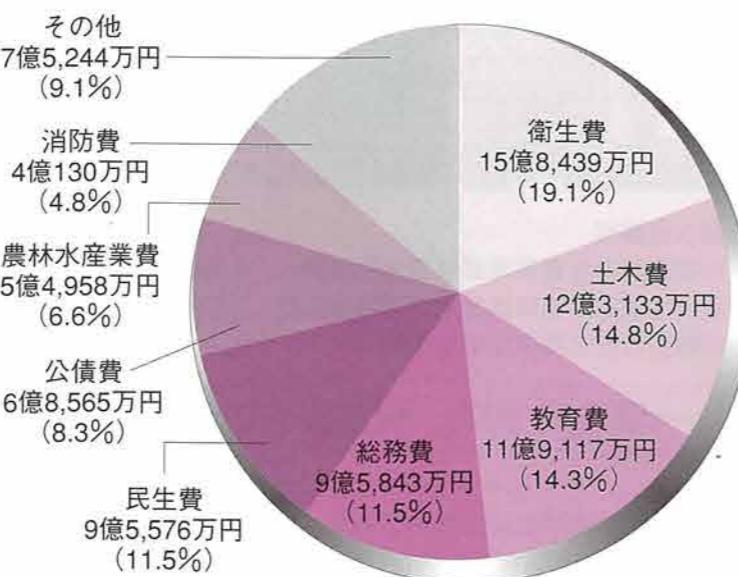
決算は、皆さんのが納めた町税や国からの地方交付税がどのくらい入り、また、どのように使われたかを示すものです。

今月は、その内容をお知らせします。



一般会計 岁入 自主財源は42.7%

歳入の割合でいちばん大きなものは町税で、26億6,567万円であり、前年度より1・8%の増加となっています。また、国から市町村の財政規模に応じて交付される地方交付税は、23億9,101万円で、前年度より6・1%減少しています。歳入のうち、町独自で調達できる「自主財源」は42・7%、町単独で調達できない「依存財源」は57・3%となっています。



一般会計 岁出 教育施設がさらに充実

歳出の総額(町で使ったお金)は、83億1,005万円で、前年度と比較すると21・2%増加し、14億5,134万円の大幅な増額となりました。歳出の割合でいちばん大きなものは、衛生費の15億8,439万円です。これは、ダイオキシン対策工事が行われたためです。また、次に大きなものは、土木費の12億3,133万円です。町民が一人当たり負担した町税は、11万3,211円、使われたお金は35万2,928円と、皆さんが出された町税の約3・1倍のお金が使われました。

決算についての詳しいことは、政策財政課(内14)にお問合せください。

町民1人当たりに352,928円が使われました。		
衛生費	土木費	教育費
67,289円	52,295円	50,589円
総務費	民生費	公債費
40,705円	40,591円	29,119円
農林水産業費	消防費	その他
23,341円	17,043円	31,956円

▼平成13年度川島町一般会計歳
▼平成14年度川島町水道事業会
▼平成14年度川島町老人保健特
別会計補正予算(第1号)
▼平成14年度川島町介護保険特
別会計補正予算(第1号)
▼平成14年度川島町一般会計補
正予算(第1号)
▼平成14年度川島町国民健康保
險特別会計補正予算(第1号)
▼平成14年度川島町下水道事業
一部改正
▼川島町ひとり親家庭等の医療
費の支給に関する条例の一部
改正
▼川島町国民健康保険税条例の
一部改正
▼川島町地域福祉基金条例等の
一部改正
▼川島町ひとり親家庭等の医療
費の支給に関する条例の一部
改正
▼社会福祉法人に対する助成の
手続きを定める条例の制定
▼川島町国民健康保険条例の一
部改正
▼平成14年度川島町一般会計補
正予算(第1号)
▼平成14年度川島町国民健康保
險特別会計補正予算(第1号)
▼平成14年度川島町下水道事業
一部改正
▼議提 川島町議会会議規則の
一部改正
▼人権擁護委員候補者の推薦
（飯島1号雨水幹線工事02-1
工区）
▼工事請負契約の締結
（町道1-8号線道路改良工事）
▼工事請負契約の締結
（飯島1号雨水幹線工事02-1
工区）
▼専決処分の承認（川島町税条
例の一部改正）
▼川島町議会政務調査費の交付
に関する条例の一部改正
▼川島町地域福祉基金条例等の
一部改正
▼川島町ひとり親家庭等の医療
費の支給に関する条例の一部
改正
▼社会福祉法人に対する助成の
手続きを定める条例の制定
▼川島町国民健康保険条例の一
部改正
※詳しい内容は、議会だよりで
お知らせします。

Q : C型肝炎にかかりやすいのは、どんな人ですか？
A : C型肝炎は血液を介して感染します。特に中高年のキャリアに関しては、第二次世界大戦後、献血が行われていた時代の輸血やヒロボン注射、戦後の復興時代の予防注射や注射器の使い回し、道具を使い回した鍼や入れ墨などが原因であったと考えられています。また、C型肝炎ウイルスが発見され、検査方法が確立するまでは、輸血や血液製剤による感染が大半を占めていました。

下表に該当する人たちは、C型肝炎にかかる可能性が高いといわれています。下の項目に一つでも当てはまる人は、念のため検査を受けるようにしましょう。

- 40才以上である。
- 平成4年以前に輸血を受けたことがある。
- 長期間、人工透析を受けている。
- 輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与されたことがある。
- 大きな手術を受けたことがある。
- 臓器移植を受けた。
- 薬剤乱用をしたことがある。
- 入れ墨をしている。
- ボディピアスをしている。
- 産科の病気やお産で出血が多かった。
- 過去に健康診断等で肝機能検査の異常を指摘され、その後肝検査をしていない。

町では、今年から5年間、基本健診の時に節目検診として、C型B型肝炎ウイルス検査を行います。今年の対象となるかたは昭和7年、12年、17年、22年、27年、32年、37年生まれのかたです。

今年度の集団基本健診は終了しましたが、個別基本健診は12月末日まで実施いたします。詳細につきましては保健センター（内41・50）までお問い合わせください。

9月議会定例会

平成14年度一般会計
補正予算など

9月議会定例会が9月3日から18日までの会期16日間で行われました。この議会では、一般会計補正予算や平成13年度決算など26議案が審議され、すべて原案どおり可決・承認・認定されました。主な議案は次のとおりです。

C型肝炎Q&A

精神保健福祉啓発普及講座のお知らせ

■講演会

テーマ

「ストレスやうつから見える心の問題」

講師

(前)埼玉県立精神保健総合センター長

(現)済生会鴻巣病院顧問精神科医師 渡嘉敷 晓氏

■とき

11月20日(水)
午後1時30分～4時

■ところ

東松山市総合会館
4階多目的ホール
(東松山市松葉町1-2-3)
☎0493-22-6060

■その他

- ・費用は無料
- ・事前申し込みは不要

■問合せ

比企福祉保健総合センター
保健予防推進担当
(精神保健福祉担当)
☎0493-25-3430

一般会計 83億1,005万円 は

次のように使われました。主な事業を紹介します。

総務費

■情報通信技術講習会事業費	1,115万円
■戸籍コンピューター化事業費	3,507万円

民生費

■乳児医療費	2,614万円
■児童手当給付金	5,999万円
■(仮称)西保育所建設用地取得事業	1億5,910万円

衛生費

■ダイオキシン恒久対策費	9億9,606万円
■小型合併浄化槽設置補助費	7,796万円

土木費

■町道新設改良費	3億2,830万円
■地籍調査事業費	9,022万円
■飯島排水路整備事業費	1億5,568万円
■(仮称)上伊草公園建設用地取得事業	1億1,077万円



教育費

■三保谷小学校大規模改造事業	1億2,600万円
■伊草小学校用地取得事業	2億3,890万円

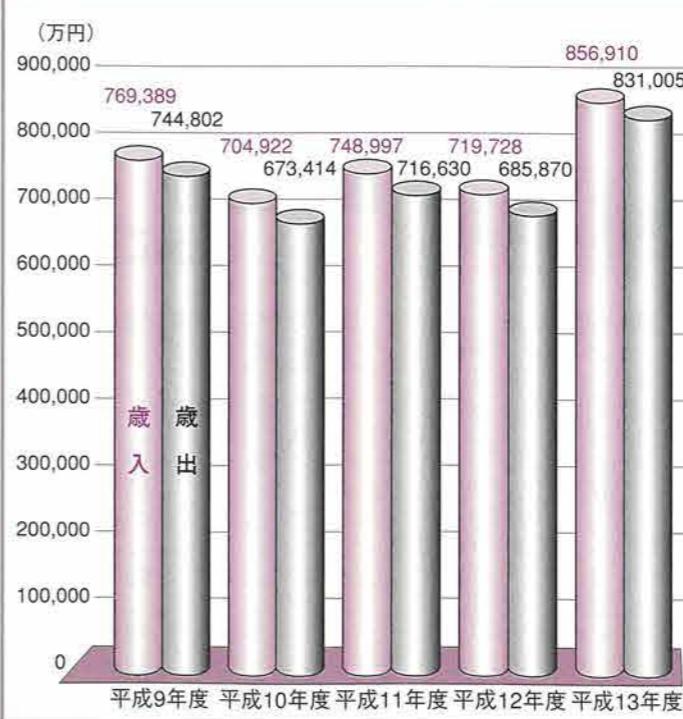
消防費

■消防組合負担金	3億9,007万円
----------	-----------

町民1人当たりの町税の負担額は、
113,211円

町民税	49,786円
固定資産税	57,028円
軽自動車税	1,452円
町たばこ税	4,945円

一般会計歳入・歳出決算額の推移



町民1人当たりが負担した町税の状況



募集

平成15年度 町立・私立幼稚園児



町立幼稚園（川島幼稚園）

対象

- ・4歳児（平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれ、今年の10月31日現在川島町に住所を有する幼児。ただし、平成15年3月31日までに町内に居住することが明らかな者を含む。）
- ・5歳児（定員に満たない人員）

募集人員 4歳児 105人

経費等	入園料	2,000円
	保育料	月額 8,500円
	教材費	月額 800円
	園服・新学期用品等	24,000円

送迎 幼稚園バスで指定のバス停まで送迎

募集期間 平成14年11月1日(金)から8日(金)まで。

郵送は11月8日消印有効

申込み 入園願書に必要事項を記入して、川島幼稚園へ（入園願書は、幼稚園・教育委員会学校教育課・住民課窓口に用意しております）

※募集人員を超えた場合は抽選とします。入園者の決定については、後日お知らせします。

問合せ 川島幼稚園 ☎297-1064、または
教育委員会学校教育課 ☎297-1685

私立幼稚園（とねがわ幼稚園）

入園を希望するかたは、直接幼稚園で入園願書の配付及び受付を行います。

なお、詳しいことについては、直接幼稚園へお問い合わせください。

- ・3歳児 40人
- ・4歳児 40人
- ・5歳児 若干名

入園願書受付 11月1日(金)午前10時～午後3時以後
定員まで随時

問合せ とねがわ幼稚園 ☎297-3000

高齢者事業団

入会説明会▶

自分の経験や能力を仕事に活かしたいかた、楽しく働きたいかた、生きがいを持ち社会参加の輪を広げたいかた、ふるってご参加ください。

とき 11月8日(金)

午前10時～11時

ところ 高齢者事業団事務所

入会資格 おおむね60歳以上で健康なかた

問合せ 同事業団 ☎297-0822



ごみの焼却はできません ダイオキシン類削減合同キャンペーン

1 どうして発生するの？

ダイオキシン類は

ごみの焼却を

ダイオキシン類の現在の主な発生源は、ごみの焼却です。特に事業所や家庭にある小型のごみ焼却炉では、十分に温度が足りないため不完全燃焼を起こしやすく、ダイオキシンなどの有害な物質が発生するおそれがあります。

2 小型焼却炉の基準も厳しくなります

3 ごみは町のルールを守つて出しましょう

本年12月1日から焼却炉の構造等の基準が一層厳しくなります。家庭用の小型焼却炉でも、燃焼温度を800度以

上に保つことや、温度計、バーナーをつけることが必要となります。規模が大きな焼却炉ではさらにはさらに厳しい基準をクリアしなければなりません。現在使用されている事業所や家庭のほとんどの小型焼却炉では基準が満たせず、12月以降は使用できなくなります。なお、焼却炉を用いないで行うごみの焼却や、ドラム缶などでの焼却は、法律や県の条例で禁止されています。

ダイオキシン類を削減するため、個人個人でのごみ焼却はやめて、ルールに従つてごみを出し、町のごみ焼却施設

などを処理してもらうようになります。町のごみ焼却施設は、ダイオキシン類が出にくい構造に改修されています。ダイオキシン類を減らすためには、住民のみなさまのご協力が不可欠です。



川島町、埼玉県、彩の国さいたまダイオキシン類削減推進委員会

町制施行30周年記念

第24回 川島町農業商工祭

とき 11月23日(祝)午前9時～午後3時30分
(雨天決行)

ところ 平成の森公園内

テーマ 「参加する心がつくる地域の和」



□表彰

農業賞、優良企業賞など

□特売コーナー

工商業製品、農産物加工品など

□催しもの

角泉山車、歌謡ショー、ゲームコーナーなど



□主催

川島町・川島町商工会・埼玉中央農業協同組合

□問合せ

産業振興課内農業商工祭実行委員会 ☎297-1811 (内36)

明日のあなたを考え…

年金はあなたが主人公

11月6日～12日は『年金週間』です

年金は加入期間や納付期間等が一人ひとり異なる複雑な制度です。知らないかた、間違えて理解していたりすると、将来不利益になる場合もあります。

この機会に、みんなで年金制度について考えてみませんか？ そしてもっと関心をもちましょう！

問合せ 住民課 ☎内25

油

断大敵!!

食の秋ですが・・・

食べ物のおいしい季節。皆さんのが家庭でも、旬の食材を天ぷらにしていただく機会が増えると思います。しかし、ここで注意!

平成13年中の川越地区消防組合管内の建物火災の出火原因をみると、コンロによるものが13件と最も多くを占めていますが、これらの火災のうち9件(約70%)が天ぷら油によるもののです。今年は、これまでに4件、天ぷら油による火災(天ぷら油火災)が発生しており、そのうちの1件は、建物全焼という重大な被害を出すに至っています。

天ぷら油を入れたなべをコンロにかけたまま、その場を離れたことはありませんか? 天ぷら油火災の多くは、天ぷらを揚げています。

離れるときは、火を消す!

るときに電話や来客、子どもの世話をなどでコンロから離れたときのちょっとした油断が原因で発生しています。たとえコンロの火を弱くして離れても、効果はありません。火災に発展する危険性はなんら変わりません。「いつたん火をつけたら、絶対にその場を離れない!」どうし

ても離れる必要がある場合には、短時間でも必ず火を消してから離れる!」習慣を身につけることが大切です。

万一油に火がついてしまったら・・・

天ぷら油に火がついてしまったとき、慌てて水をかけてしまうなど消火方法を誤ると、火が爆発的に大きくなったり、周りに油が飛び散って大やけどを負つたりするなど大変危険です。次の方法で落ち着いて消してください。

ご家庭に消火器があればそれで消すのが最も良い方法です。消火器がない場合は、コンロの火を消して、なべぶたなどでふたをするか、濡れたシーツ、バスタオル等でなべを覆い、空気を遮断することで消火してください。ただし、すぐに覆いをとつてしまふと再び発火するおそれがありますので、油の温度がじゅうぶん下がるまで待ちましょう。また、消火後安全な状態になつてから、ガスの元栓を閉めることも忘れないようにしてください。

天ぷら油火災は、未然に防止できるように日々心がけることが大切です。また、万一火災が起きた場合には、慌てず落ち着いて対処する必要があります。天ぷら油火災の危険性を十分認識し、消火器の使い方などいざというときの行動力を身に付けておきましょう。

▼ 消火器の使い方 ▼



インターネットで住宅防火診断 —消子ちゃんの住宅防火ネット—

各家庭の部屋ごとの防火対策に関する簡単な質問にマウスを使って回答すると、コンピュータがあなたの住宅の火災に対する安全度を診断し防火アドバイスを行います。また、部屋ごとに色や方角を用いて風水で防火診断をする「風水防火診断」もできます。

インターネットで利用できますので、皆さんも家庭の安全チェックをしてみませんか。

消子ちゃんの住宅防火ねっと(消防庁)
「住宅防火診断」「住宅防火対策データ集」「風水防火診断」
<http://www.jubo.go.jp/jbk-net-web/index.html>

Internet Explorer 4.0以上またはNetscape Navigator 4.0以上の環境が必要です。

■ 消防特別点検

とき 11月17日(日)午前6時 ところ 川越総合卸売市場駐車場
※消防特別点検の実施に伴い、当日は午前6時から次のとおりサイレンを鳴らします。火災と間違えないよう注意してください。

○ サイレンの鳴らし方

サイレン	休み	サイレン	休み	サイレン
15秒	6秒	15秒	6秒	15秒

■ 幼年消防クラブ街頭広報

管内幼稚園・保育園の幼年消防クラブの子どもたちによる演技・演奏。
当日直接会場へ。

とき 11月9日(土)午前中(予定) ところ 川越市産業博覧会会場内
問合せ 川越消防本部予防課 ☎ 222-0744

秋季全国火災予防運動
11月9日(土)～15日(金)
川越地区消防組合 ☎ 222-0744

平成13年コンロ火災原因内訳



第18回町駅伝大会

12月1日(日) 午前9時
スタート!

出場者募集!

町駅伝大会を次のとおり行います。奮ってご参加ください。

ところ コミュニティセンター周辺の周回コース

参加方法 1チーム6人編成とし、次のいずれかにエントリーしてください。

- ①一般
- ②一般 200歳以上 (合計年齢200歳以上で学生を除く)
- ③中学生男女
- ④小学生男女

申込み 11月18日(月)までに生涯学習課 ☎ 297-1611



12月1日午前9時から正午までコミュニティセンターワーク숍において、町駅伝大会が開催されます。図書館及びコミュニティセンター等を利用するかたにつきましては、車等での乗り入れができなくなりますので、平成の森公園の北側駐車場を利用されます

ようご協力をお願いします。



選者自句
雨過ぎて月の花野となりにけり
冷かや鳴らすなりたるオルゴール

入選
秋冷や山の小駅の古時計
花野にてしばし遊べり夢の中
葉師寺の塔遙か見ゆ大花野
一滴の目葉落とす朝の冷え
旅一日われも花野の人となり
光りつつ花野路雨となりにけり
秋冷や小坊主去りし板廊下

特選
秋冷や老いを深める膝頭
石に腰おろせば風の冷やかに
なんとなく明かるき雨の花野かな
朝月夜波冷やかにたみ来る

吉原 村田とみ子
日向野喜多子
ナデシコ

季題選者
丸山 南石
冷か・花野



評 口語体である。口語俳句は、
まことに巧みな表現で、年輪を
感じさせるものがある。
（評）「老いを深める膝頭」とは、
まさに古時計が秋冷にひつた
感じでいる。

応募要領

季題 11月号 残菊・酉の市 関 洪石
12月号 寒波・秩父夜祭 利根川 北望
締切 前月25日(必着)までに住所・氏名(併記の場合本名も記入)・電話番号を明記し、1人3句以内で秘書広報係まで。

祝 生涯学習推進のまち宣言10周年

生涯学習町民ふれあいフェスティバル

～はづらつとして みずみずしく～

プログラム みんなで参加しよう!

11:00から

わいわいふれあい広場 (コミュニティセンター前庭)

- ・じゃんぼシャボン玉を飛ばそう
- ・竹を使ってあそぼう
- ・きんぎよすくい
- ・模擬店
- ・「未来へのおたより」をだそう！

体験コーナー

- ・パソコン体験
- ・押し花体験
- ・陶芸体験
- ・籐手芸体験

11月3日(日) 文化の日
午前11時～午後4時



◆昨年のフェスティバルのようす



12:00から

みんなのステージ (広域福祉会館ホール)

- ・オープニングセレモニー
- ・ステージ発表

13:30から

10周年記念講演会 (広域福祉会館第2会議室)

講師：東京国際大学 遠藤克弥教授

問合せ 生涯学習課 ☎ 297-1611

10周年記念企画展

生涯学習・健康カレンダーのあゆみ
11月3日(祝)～10日(日)：広域福祉会館

第22回中央文化展

～共に学び 織こう輝く未来を～

とき 11月3日(祝)～10日(日)

午前8時30分～午後7時 (10日は午後5時まで)

ところ 町民体育館 (今回から会場が変わります) 及びかわじま窯

※一部展示作品については、午後5時までとさせていただきます。

幼児・小学生・中学生 作品

一般作品

- ほか 絵画 写真 墨絵 書道 篆刻 パーチワーク 陶芸 俳句

菊花展

とき：11月4日(振休)～10日(日)
ところ：コミュニティセンター及び
町民体育館南側
内容：盆栽・大づくり・懸崖・
盆栽など

町史編さんの話題

川島町の年中行事 (3)

春 祭 り

長楽の「春祈とう」

長楽地区では毎年4月12日の午前10時、氷川神社に地区民が集まって祭典が執り行われます。直会（神事が終わった後の酒宴）を挟んで、午後からお獅子による村回りが始まります。雌雄2体のお獅子がお天狗様の道案内で地区内90戸の家庭を「悪魔祓い」と呼びながら回ります。昔は入口から土足で上がり込んだそうですが、今は玄関まで、座敷へは上がりません。

お天狗様やお獅子は氏子総代や祭典当番が担当し、神官も同行します。家人は玄関で待っていて、獅子の口の中に頭を入れ、厄払いをしてもらいます。また、体で悪い箇所があれば、お獅子にかんでもらうと治るといわれています。各家には神札を配り、辻境には竹に付けた辻札を立てます。

五穀豊じょうとともに無病息災も祈願

長く寒い冬から春になった喜びと、その年の農耕祈願、無病息災を願う「春祈とう」や「春祭り」は、川島町の各地区で行われています。

釘無地区の稻荷神社で行われる春祈とうでも、長楽地区と同じように獅子頭による村回りが昭和50年ころまで行われていたといいます。また、上小見野地区の氷川神社の春祭りでは、戦前には毎年神樂が奉納され、賑わいを見せていました。神樂は「天岩戸」や「大蛇退治」などを上映する太々神樂で、多くの見物人が集まつたといいます。

「春祈とう」や「春祭り」は、1年を洪水もなく無事に過ごすためにそれぞれの鎮守の神に祈り、その手応えを得るために行われるもので、そのため、上小見野地区のように芸能者を呼んだり、修驗者を呼んだりしました。

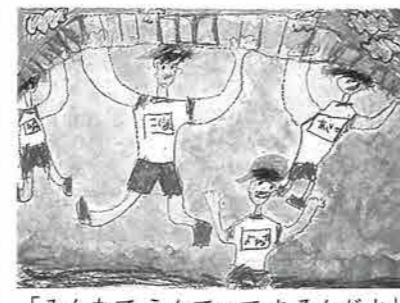


「長楽の春祈とう」

参考資料：『埼玉の神社』埼玉県神社庁

『日本民俗大辞典』吉川弘文社

問合せ 総務課町史編さん係 (☎内72)



「みんなで うんていであそんだよ」



1年 朝日 はやて
くん



今月号は、伊草小の作品を紹介します。



「はらっぱであそんだよ」



1年 戸田 みさき
さん



3年 渡辺 えみか
恵香さん



「象がすけて海になっちゃった」



「ファイトだ、未来は、力もち」



5年 矢田堀 しょうた
翔太くん

身近な情報を寄せください。
秘書広報係☎297-1811 (内13)

ZOOM UP

ズームアップ まちの話題

町長の訪問に大喜び！

高齢者訪問

9月24日から27までの4日間にわたって、町長（社会福祉協議会会長）が町内の88歳以上のお年寄り237人を訪問し、激励の言葉を贈りました。

訪問したお年寄りのほとんどが、「まだまだ元気です。」と笑顔で町長と話し、町長の「おめでとうございます。これからもお元気でいてください。」の言葉に、とても喜んでいました。写真は、町長から記念品を贈られる、100歳を迎えた臼井つねさん（新堀在住）です。



ごみのないふるさと埼玉の実現を目指して！

彩の国ごみゼロ県民運動

8月28日、県から派遣された「彩の国ごみゼロ推進隊」24人が、清掃活動を行いました。

当日は、町内の国道254号線周辺や旧254号線周辺など2か所を巡回しました。

この運動は、県・市町村が一体となってごみのない美しい埼玉の実現を目指すもので、県内各地を巡回しています。



交通事故をなくそう！ 秋の全国交通安全運動

9月29日、交通事故防止街頭キャンペーンが、役場前で行われました。

これは、秋の全国交通安全運動の一環として行われ、東松山交通安全協会川島支部、交通安全母の会や警察の皆さんのが、役場前を通る車にチラシなどの啓発物資を配布し、ドライバーに交通安全を呼びかけました。

秋季将棋大会

町将棋クラブでは、将棋大会を開催します。初心者のかた大歓迎です。お気軽にご参加ください。
とき 11月10日(日) 午前10時
ところ やすらぎの郷
参加費 1,000円 (60歳未満のかたは入館料が必要です)
申込み 当日会場にて
問合せ 吉田新一まで ☎297-0030

第5回ぬのしり写友会 写真展

とき 11月17日(日)~24日(日)
午前9時~午後9時
(11月24日は午後5時まで)
ところ 町コミュニティセンター内
主 催 町文化協会所属ぬのしり写友会 ※新会員募集中です。
問合せ ぬのしり写友会鈴木まで ☎297-0003

お役に立ちます! 「国の教育ローン」

高校、大学等に入学または在学されるお子さまをお持ちのご家庭のみなさまへ「国の教育ローン」が応援します。
対 象 高校、短大、大学、専修学校、各種学校及び予備校などに入学・在学されるかたの保護者で、年間収入が990万円(事業所得者については770万円)以内のかた
融資限度額 お子さま1人につき200万円以内
利 率 年2.1% (固定金利)
問合せ 国民生活金融公庫川越支店
融資相談係 ☎246-3211

相談コーナー

気軽にご相談ください…

行政法律相談

- 行政機関などの業務に関する苦情、法律的な悩みごとの相談に応じます。
- とき 11月11日(月)
午前10時から午後3時まで
ところ 中央公民館
相談員 弁護士、行政相談委員
問合せ 総務課 (☎内19)

心配ごと・結婚相談

- 日常の心配ごとや結婚についての相談に応じます。
- とき 11月11日(月)
11月24日(日)
午前10時から正午まで
ところ 中央公民館
相談員 民生委員・児童委員、結婚相談員
問合せ 社会福祉協議会 (☎297-7111)

教育相談

- 子どものしつけ、学校がらいなどの相談に応じます。
- 教育相談、電話やFAXでの相談を随時受け付けます。
- 電話 297-1685
FAX 297-8410
相談員 教育相談員ほか

平成14年度 第3回警察官採用試験

試験区分・採用予定人員
I類 男性・55人
I類 女性・5人
受験資格 昭和47年4月2日以降生まれで大学を卒業したかた、または来年3月に卒業見込のかた
受付 10月21日(月)~11月8日(金)
までに持参、または郵送(消印有効)

第1次試験日 12月8日(日)

問合せ 県警察本部警務課採用係
☎0120-373514

東松山警察署 ☎0493-25-0110
または最寄りの交番・駐在所

催しもの

親子映画会 ディズニー映画「アトランティス」

とき 11月24日(日)
午前の部:午前10時
午後の部:午後1時30分

ところ 広域福祉会館

入場料 無料

問合せ 町立図書館 ☎297-6030

勤労文化協会 ☎297-1667(毎週月曜日・毎月第3日曜日は休館です。)

第3回県立川島ひばりが丘養護学校文化祭(ひばり祭)

とき 11月16日(土)・17日(日)
午前10時~午後2時15分

ところ 県立ひばりが丘養護学校

内容 学習発表(ステージ発表・ビデオ・映画上映等含む)、作品展示、作品販売、P T Aバザー等

問合せ 同養護学校 ☎297-7753

第4回 もろやまゆずの里ウォーク

とき 11月23日(祝) ※小雨決行
Aコース 午前9時30分スタート
Bコース 午前10時30分スタート
(受付はスタートの30分前)
集合・解散 毛呂山町役場駐車場
Aコース 役場~桂木觀音~ゆづの里オートキャンプ場~役場
(14km)
Bコース 役場~ゆづの里オートキャンプ場~役場 (7km)

参加費 無料
持ち物 弁当・水筒・雨具

※参加賞として「ゆづ」を差し上げます。

申込み・問合せ 電話またはFAX

で氏名、電話番号(複数参加の場合)は代表者)、参加人数、参加コースを下記係まで

毛呂山町中央公民館 ゆづの里ウォーク係 ☎294-1250 FAX294-1040

川越矯正展

とき 11月23日(祝)
午前9時30分~午後2時

ところ 川越少年刑務所構内
(川越市大字南大塚1508)

展示即売会

(1)木工製品(各種タンス、食器棚、食卓テーブル等)

(2)金属製品(植木鉢台、バケツ、バーベキューコンロ等)

(3)工芸品(各種漆器、窯業製品、珊瑚製品等)

(4)その他(紳士靴、婦人靴、各種バッグ、味噌、醤油、日用品等)

問合せ 川越少年刑務所職業訓練部門
☎049-242-0226 (直通)

町民球技大会(ソフトテニス)

町体育協会主催により下記のとおり球技大会(ソフトテニス)を行います。

とき 11月10日(日)

予備日 11月17日(日)

ところ 総合運動場テニスコート

申込み 大会当日会場で受付

問合せ 生涯学習課 ☎297-1611

ダンスクラブ「ひまわり」 会員募集

指導者を迎えてみました。社交ダンスをやってみませんか。初心者歓迎!

とき 毎週土曜日午後7時~9時

ところ ふれあいセンターフラットピア川島

会費 月1,500円

問合せ 伊藤さん ☎297-5730(昼間)

☎297-0455(夜間)

問合せ 加藤さん ☎297-5013

サークルメンバー募集 わくわくキッズ

同年代のおともだちと一緒に遊びませんか!

対象 2歳児・3歳児とその親

とき 毎週水曜日 10:15~12:00

ところ 伊草公民館(新館)

内容 手遊び、リズム体操、工作、ゲーム、お絵書きなど

問合せ 加藤さん ☎297-2333

募 集

目の不自由なかたの職業自立をめざして 県立盲学校専攻科入学希望者の募集

同校専攻科では、全盲や弱視の10代から50代のかたが、あんま・マッサージ・指圧、はり、きゅうの技能を習得しています。

対象 県内在住で、両眼の矯正視力が0.3未満、または進行性の眼疾患等があり、眼科医が判断したかたで、高等学校卒業、または来春卒業見込のかた

受付期間 11月11日(月)~22日(金)

問合せ 同盲学校専攻科 ☎231-2121

みんなの伝言板

硬式テニス講習会&ヨネックス試打会

とき 12月8日(日)午前9時集合
雨天の場合 12月22日(日)
午前10時~午後3時30分

ところ 八幡テニスコート

参加費 1,000円

(当日集金、昼食と飲物付き)

対象 小学生以上

問合せ・申込み 中田 ☎297-8322

三種混合集団接種日程(12月・1月)

実施日	申し込み期限	受付時間・会場
12月2日(月)	11月1日(金)まで	午後1時15分~2時まで
12月24日(火)	11月22日(金)まで	川島町保健センター
1月14日(火)	12月13日(金)まで	(☎内41・50)

※接種対象者:生後3か月~7歳6か月未満

1 三種混合集団接種の注意事項

- 1)「予防接種と子どもの健康」を読み理解したうえでお受けください。
- 2)持参するもの:母子健康手帳と予診票(ピンク色表紙・予防接種手帳の中に入ります)。

2 別個接種を希望するかたは、医療機関に申込みが必要です。

- 1)町の医療機関名は、町生涯学習健康カレンダーを参照ください。
- 2)町外の医療機関名簿は、町保健センター窓口に用意しております。

11月の休日・祝日在宅当番医のお知らせ

月日	病院・診療所名	診療科目	住所・電話番号
11月3日(祝)	埼玉成恵会病院	整形外科・外科	東松山市石橋1721 ☎0493-23-1221
11月4日(振替)	時光医院	内科・皮膚科	東松山市東平1751-5 ☎0493-39-2126
11月10日(日)	新井クリニック	内科・小児科	東松山市西本宿1859-1 ☎0493-35-5550
11月17日(日)	中村産婦人科	婦人科・小児科	小川町大塚51 ☎0493-72-0373
11月23日(祝)	大野クリニック	内科・リウマチ科	小川町小川107-1 ☎0493-74-1868
11月24日(日)	松山クリニック	内科	東松山市殿山町30-5 ☎0493-22-6955

●在宅当番医とは・・・

休日に急に身体の具合が悪くなったとき、比企医師会に加入している先生が、当番を決めて診察します。受診する際には、医療機関に電話連絡をしてからお出かけください。診察時間は午前9時から午後5時までです。

●休日夜間急患診療

東松山医師会病院(東松山市神明町1-15-10 ☎0493-22-2822)

11月の納税・納付

○国民健康保険税…第5期

火災件数 1件

○介護保険料(普通徴収)..... 第5期

救急出動 52件

搬送人員 49人

消防テレホンサービス ☎223-0700

9月の火災と救急出動

川越地区消防組合 川島消防署活動状況

火災件数 1件

損害額 調査中

救急出動 52件

搬送人員 49人

消防テレホンサービス ☎223-0700

保健センターより

健康食品



『健康食品』に明確な定義はありませんが、一般的には健康に役立つ食品の成分を抽出し、加工した食品を指しています。厚生労働省が生活習慣病の予防に有用と認めた「特定保健用食品」や、体によいとされる栄養成分の補給を目的とした「サプリメント（健康補助食品）」など、さまざまな健康食品が売られています。何となくからだによさそう。そんなイメージで数多い健康食品を漠然と選んでいませんか？ 健康食品を利用するときは次のことに注意しましょう。

- ①それだけで病気を治すのは難しい。
バランスのとれた食生活がなければ効果は落ちる。
- ②例えば、野菜の栄養成分をサプリメントでとっても、野菜自体を食べたときの効果に及ばない。
- ③過剰摂取に注意し、摂取量を守る。
健康食品に頼りすぎるのはバランスを崩すもとです。あくまでも日常の食生活が基本であることを忘れずに、上手に利用しましょう。

編集室

今月号では、町制施行30周年を記念して昭和47年から川島町のあゆみと題して、30年を振り返ってみました。

昭和47年というと、グアム島での横井庄一さんの発見、沖縄県の誕生、パンダの「カンカン」「ランラン」来日など数多くのできごとがありました。そのころ皆さんは、何をしていましたか。皆さんも川島町30年のあゆみの写真を見て、思い出もそれぞれあると思いますが、昔を振り返ってみてはいかがですか。

ところで、1年以上も続いた、優しさと強さと勇気のウルトラマンコスモスが9月いっぱい終了してしまいました。息子と2人夢中になって、毎週欠かさずに見ていました。しばらくウルトラマンとお別れですが、ビデオを見て、我慢しよう！（昭和47年ごろは、ビデオなんてものはなかったし…）



島村

夏実ちゃん

2歳2か月



正直（母）陽子さんから一言
「おじいちゃんと一緒に、
自転車で散歩をするのが、大好きな女の子です。」

お子さんの写真を募集しています。
秘書広報係へ。（内13）

けんこう

保健センター ☎ 297-1811 (内41・50)

乳幼児相談

とき 11月6日（水）
12月4日（水）
午前9時30分～11時受付
対象 生後1か月から小学校入学までの子
担当 保健師

1歳6か月児健診

とき 11月18日（月）
午後1時15分～2時受付
対象 平成13年4月から5月生まれの子と前回受けられなかつた子
担当 医師 歯科医師 保健師 歯科衛生士 栄養士 家庭児童相談員

3歳児健診

とき 11月19日（火）
午後1時15分～2時受付
対象 平成11年8月から9月生まれの子と前回受けられなかつた子
担当 医師 歯科医師 保健師 栄養士 家庭児童相談員

2歳児歯科健診

とき 11月15日（金）
午後1時15分～2時受付
対象 平成12年9月から10月生まれの子と前回受けられなかつた子
担当 歯科医師 歯科衛生士 保健師 栄養士

※会場はいずれも保健センターです。

DATA 10月1日の人口と世帯 DATA

◆総人口 23,498人（-1） 世帯数 7,013世帯（+12）
男 11,853人（+9） 女 11,645人（-10） ※カッコ内は前月比です。